

# カセットボンベの爆発に注意

カセットコンロの誤った取扱いにより、カセットボンベが爆発することがあります。

取扱いには十分注意し、正しく使用しましょう

## 事例 1

### 大きな鍋を使用したことによる爆発

コンロを覆うような鍋を使うと、容器カバー付近が高温となり、カセットボンベが加熱して爆発することがあります。容器カバーの上にかかる大きな調理器具は使わないでください。



## 事例 2

### ガスコンロを2台使用したことによる爆発

大きな鉄板などで調理するとき、ガスコンロを2台以上並べると、鉄板がカセットボンベを加熱しカセットボンベが爆発します。カセットコンロは2台以上並べて使わないでください。



### 事例 3

コンロ台のスイッチを間違えて入れてしまい、火災に至ったケースもあります。

### コンロ台のスイッチを入れたことによる爆発



### 事例 4

電磁調理器のスイッチを間違えて入れた場合も、カセットボンベが過熱され、爆発します。

### 電磁調理器のスイッチを入れたことによる爆発



### 事例 5

カセットボンベをファンヒーターの吹出口付近に置かないでください。温風により加熱され爆発します。(ヘアスプレーや殺虫剤なども同様です。)

### ファンヒーターの吹出口付近に置いたことによる爆発



## その他注意事項

### 石綿やセラミック付きの魚焼き器を使用しない

石綿やセラミック付魚焼き器や焼き網、陶板プレートなどの蓄熱性のあるものは使用しないでください。カセットボンベが過熱し、爆発などのおそれがあります。

### カセットボンベを車内等に置かない

カセットボンベは直射日光のあたる車内など高温になる場所には置かないでください。カセットボンベが過熱され、爆発などのおそれがあります。

### テントや車内で使用しない

テントや車内などで使用すると、一酸化炭素（CO）中毒や酸欠になる場合があります。

屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。（ガスランタン、アウトドア用コンロも同様です。）

### 家具、壁、カーテンなどから15cm以上離して使用する

コンロは周囲の家具や壁、カーテンなどの可燃物から15cm以上離して使用してください。可燃物に引火し火災に至るおそれがあります。